

平成 25 年 5 月 9 日

日本産木材輸出セミナーの開催について
— 大きな転機を迎える対中国への木材輸出、チャンス、チャレンジ —

一般社団法人 日本木材輸出振興協会

時下、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、近年、厳しい状況に置かれたわが国の木材輸出は年間100億円程度にとどまり、特に最大の木材輸出相手国の中国への木材輸出は伸び悩んでおり、主因のひとつは、わが国の森林資源の大宗を占めるスギ、ヒノキ、カラマツ等が中国国家標準「木構造設計規範」において利用可能な構造材として記載されておらず、木造軸組構法も認められていないことであるとみられます。

この大きな共通課題の解決を目指し、平成22年から、当協会は関係行政機関、業界団体、事業者の皆様のご支援の下に、前述標準の第4回改定作業に参画し、提案・協議を重ねてきました。その結果、①前述3樹種が前述国家標準における構造材としての利用の明記及び木構造を設計する上で必要とされる3樹種の木材の強度等級区分の付与、②軸組構法が木造構法のひとつとして位置付けられる、という旨を示す条文を含めた改正原案は4月22日、中国住宅城郷建設部により公開されました。同標準は、パブリックコメント、審査、許可の手続を経て、平成26年に施行される見込みです。

このような大きな転機を迎える対中国への日本産木材輸出は、今後どのような対策が必要であるか、どのような取組が効果的であるか、本セミナーにおいて、これまで実践的に取り組んできた専門家及び事業者により、生の情報や現場に即した内容を語ってまいります。

つきましては、輸出に取り組む事業者を始め、多くの方々にご参加を賜りますよう、ご案内申し上げます。

参加ご希望の方は、申込書に必要事項をご記入のうえ、**6月13日(木)**までに**FAX (03-3816-5062)** でお申し込みください。

記

- 日時 平成24年6月19日(水) 13:30～15:00
- 会場 林友ビル 6階 大会議室(文京区後楽1-7-12)
※別添地図参照
- プログラム
 - (1) 開会挨拶(13:30-13:35) 伊藤 威彦 日本木材輸出振興協会 顧問
 - (2) 講演の部
 - I 中国国家標準に向けた提案の結果と今後の展望(13:35-14:05)
講師: 神谷 文夫 先生
(セイホク株式会社 技師長、森林総合研究所 フェロー)
 - II 中国におけるエクステリアウッドの可能性(14:05-14:35)
講師: 松本 義勝 先生
(越井木材工業株式会社 常務取締役、日本木材防腐工業組合 広報委員長)
 - (3) 質疑(14:35-14:50)
 - (4) 総括: 安藤 直人 先生(東京大学名誉 教授、日本木材輸出振興協会 会長)
- 定員 60名(定員になり次第、締め切らせていただきます。)

平成 25 年 月 日

一般社団法人日本木材輸出振興協会 行

(FAX) 03-3816-5062

「日本産木材輸出促進セミナー」参加申込書

会社・団体名	(ふりがな)		
企業規模	<input type="checkbox"/> 大企業 <input type="checkbox"/> 中小企業 <input type="checkbox"/> その他 () <input type="checkbox"/> 不明		
参加者名			
職 名			
住 所	〒		
電話番号			
FAX 番号			
講師への質問			

※ 申込書は6月13日までにFAXでお願いします。

※ ご記入いただいた情報は、日本木材輸出振興協会で適切に管理し、「日本産木材輸出促進セミナー」の運営のために利用します。

<申込書FAX先・問合せ先>

日本木材輸出振興協会 事務局
TEL 03-5844-6275
FAX 03-3816-5062
(担当：小合、杉山、織田)

会場周辺地図



交通ガイド

- JR/東京メトロ 東西線・有楽町線・南北線/都営 大江戸線「飯田橋」下車徒歩8分
- 東京メトロ 丸の内線・南北線「後楽園」下車徒歩5分
- 都営 大江戸線「春日」下車徒歩7分 ●都営三田線「春日」下車徒歩10分